

□ 要請番号 (JL51519B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	F111 経営管理		個別	交替 2代目	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

マチャコスレベル5病院

3) 任地 (マチャコス郡(カウンティ)、マチャコス) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1920年に設立され、救急外来、一般外来、一般病棟(女性/男性)、産科病棟、小児病棟、手術室、リハビリ室、放射線室等16部門から構成されている。入院施設は600床、スタッフは約600名が勤務している。同カウンティはケニア保健省からユニバーサルヘルスカバレッジ(UHC)実現のため、パイロット地域と指定されている4つのうちのひとつ。同地域は交通の要所であり交通事故の発生が多く、救急外来は他カウンティからも受け入れている基幹病院。過去に看護師のJICA海外協力隊(JV、平成26年1次隊)が派遣され、5S改善活動を行った。またキューバ国からの支援として、キューバ人医師2名が派遣されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ケニア保健省はKenya Quality Model For Health(KOMH)と称し、JICAの支援のもと5S改善・品質向上などの手法を導入しはじめ、現在は全国的に展開し医療サービスの質の向上とスタッフの能力開発を行っている。同病院は2013年より各部署より選出された品質改善チーム(QIT)で5S改善活動を実施し、現在は各部署に業務改善チーム(WIT)のメンバーが任命され、ほとんどの部署で物品のラベリング、棚の設置などの整理、整頓、清潔活動を実施している。今後、次のレベルにステップアップするため、知識や手法の助言を必要としており、更に活動を展開し増え続ける患者に対しての保健サービスの質の向上を図りたいと考え、要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアはQITメンバーに所属し、メンバーと共に以下の活動に取り組む。

1. 病院内の5S改善活動の進捗状況を把握し、課題に応じた活動を実践する。
2. 定期的な院内巡回で活動のモニタリング及び評価を行い、助言やトレーニングで改善活動の定着を図る。
3. 同僚と共に管轄下の病院、診療所を訪問し、5S改善を普及する。
 - ・ QITやWITのメンバーは担当業務の傍らに5S改善活動に取り組んでおり、モチベーションの維持が難しい。メンバーと協働し、活動の活性化が期待される。
 - ・ 対象人数が多いこともあり、助言者としてリーダーシップが求められている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

50代男性、クリニカルオフィサー(医師ではない)

JICA研修員として日本とタンザニアでの5S改善の研修経験あり

活動対象者:QITメンバー16名、WITメンバー100名、病院スタッフ計600名
管轄下の病院、診療所、ヘルスセンターは計約160ヶ所

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：助言に必要なため

[参考情報]：

- ・医療経験が望ましいが必須ではない

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(10～26℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】